

## 日本語総説・解説記事など

1. 神崎 展 好中球が骨格筋の糖代謝および運動能力におよぼす影響  
—免疫機能との連関— 実験医学増刊号 「健康寿命の鍵を握る骨格筋」 (藤井宣治編集) Vol.40. No.2: 200-208, 2022.
2. 神崎 展 COVID-19 重篤化の決定的リスクファクター  
実験医学 39(1):57-58,2021.
3. 神崎 展 免疫伝達物質 c GAMP のトランスポーターSLC19A の同定  
実験医学 38(1):60-61, 2020.
4. 神崎 展 ヒト筋衛星細胞を用いた「in vitro Exercise モデル」の構築 Medical  
Science Digest 45(6):310-313, 2019.
5. 神崎 展 2型糖尿病治療薬メトホルミンの肝臓における真なる薬理機序 実  
験医学 37(1):60-61, 2019.
6. 神崎 展 イタコン酸によるマクロファージ免疫代謝制御系の解明  
実験時学 36(11): 1878-1879, 2018
7. 神崎 展 自然免疫 DNA センサー (cGAS) による細胞老化の制御  
実験医学 36 (1) : 60-61, 2018
8. 金子俊郎, 佐々木渉太, 本田竜介, 佐藤岳彦, 神崎 展 気液界面プラズマによる細胞機能制御 -低侵襲高効率プラズマ薬剤分子導入にむけて-  
表面と真空 61(3) 143 - 149 2018 年
9. 神崎 展 タンパク質の品質管理と寿命決定 —CHIP によるインスリン受容  
体の恒常性制御— 実験医学 35 (11) :57-58, 2017
10. 金子俊郎・佐々木渉太・神崎 展 プラズマ刺激による細胞膜輸送制御 111-  
114, 2017. 高度物理刺激と生体応用 (養賢堂)
11. 金子俊郎・佐々木渉太・神崎 展 細胞膜輸送に対するプラズマ刺激の効果  
102-106, 2017.プラズマ産業応用技術—表面加工から環境、医療、バイオ、農  
業用とまで—.シーエムシー出版
12. 畠山 裕康・神崎 展、インスリンシグナルに関わるメンブレントラフィッ  
ク、170-183, 2016. DOJIN BIOSCIENCE SERIES 「メンブレントラフィッ  
ク」、化学同人、2016 年
13. 神崎 展 電気パルス刺激を用いた収縮型培養骨格筋細胞の創製  
機械の研究 68(1): 56-58,2016
14. 金子俊郎, 佐々木渉太, 神崎 展 プラズマ刺激による細胞膜輸送制御  
機械の研究 68(2):151-154, 2016
15. 佐藤岳彦・横山葉代・城倉浩平・金子俊郎・佐々木渉太・神崎 展・太田貴之  
プラズマ刺激による細胞応答と応用  
機械の研究 68(2): 147-157, 2016
16. 神崎 展 ゴルジ複合体における輸送小胞の選択的な繫留とその意義  
実験医学 1月号 33(1): 57-58, 2015
17. 神崎 展 細胞容量調節の「鍵」チャンネル SWELL1 の同定  
実験医学 7月号 32(11):1750-1751, 2014

18. 神崎 展 微小管アセチル化とエンドサイトーシスが細胞進路を決める  
実験医学 1 月号 32 (1) :65-66, 2014
19. 神崎 展 細胞融合にかかわるアクチン制御ナノシステムとその可視化解析  
実験医学 7 月号 31 (11):1749-1750, 2013
20. 神崎 展 オルガネラ膜の直接パッチクランプ解析による TPC1/2 機能の解明  
実験医学 1 月号 31(1): 59-60, 2013
21. 神崎 展 「アストロサイト由来の glypicans と中枢神経ネットワークの構築」  
実験医学 10 月号 30(16): 2600-2601, 2012
22. 神崎 展 「細胞移動を支配するメカノセンシングのしくみ」  
実験医学 4 月号 30(6): 936-937, 2012
23. 神崎 展 カベオリンによる力学的微細環境構築とガンの浸潤  
実験医学 10 月号 29 (16) : 2655-2656, 2011
24. 神崎 展 温度センサーとして機能するロドプシンと TRPA1 実験医学 6 月  
号 29 (9) :1417-1418,2011
25. 神崎 展 生活習慣病と Sorting Disorder  
実験医学 2 月号 29(3): 430-431,2011
26. 神崎 展 Sortilin とソーティング障害、そして生活習慣病  
生化学 83(11): 1035-1039, 2011
27. 神崎 展・長峯邦明・西澤松彦 収縮活動可能な培養筋管細胞系の構築とその  
代謝研究への応用 内分泌・糖尿病・代謝内科, 31(5):464-471, 2010 .
28. 神崎 展 焦点接着斑における「ちから」の視覚化解析  
実験医学 10 月号 28(16): 2627-2628,2010
29. 神崎 展 マクロファージの食食作用における TRPV2 チャネルの役割  
実験医学 6 月号 28(9):1400-1401, 2010
30. 神崎 展 Polycystin-1、-2 による伸展活性化(Stretch-activated: SA)チャネルの制  
御 実験医学 2 月号 28 (3) :422-423, 2010
31. 神崎 展“筋・脂肪におけるインスリン作用” 糖尿病 (2009) , 第 5 2 巻  
第 5 号 325-328 特集「インスリン作用の原点」編集：江本政弘
32. 神崎 展 “筋肉におけるエネルギー代謝調節とインスリン抵抗性”  
実験医学増刊号 (2009) 27(7):78-85 「エネルギー代謝研究の最前線」監修：  
岡芳知・片桐秀樹 羊土社
33. 神崎 展 転写因子 TFEB によるリソソームの制御  
実験医学 10 月号 27 (16) :2596-2597, 2009
34. 神崎 展 「前」初期エンドソームとその成熟  
実験医学 6 月号 27 (9) :1364-1365, 2009
35. 神崎 展 インスリン受容体シグナルと GLUT4 小胞輸送系との接点  
—モーター蛋白質 Myo1c の活性化— 実験医学 2 月号 27 (3) :407-408, 2009
36. 藤田英明・神崎 展 Live cell イメージング技術を用いたインスリン反応性  
GLUT4 トランスロケーションの解析 分子糖尿病学の進歩 2008 (2008) p48-  
55. 監修：矢崎義雄、金原出版
37. 有賀美也子・根建 拓・神崎 展 GLUT4 小胞輸送とインスリン抵抗性

- 新時代の糖尿病学 1 (2008) p432-436 日本臨床社
38. 神崎 展 容量依存性カルシウム流入の分子基盤の解明 実験医学 12月号 26(19):3046-3047, 2008
  39. 神崎 展 PPAR $\delta$  と AMP キナーゼを活性化する薬剤は運動効果をもたらす 実験医学 10月号.26(16):2592-2593, 2008
  40. 神崎 展 リソソームにおける CIC-1 の働きと酸性オルガネラの成熟 実験医学 8月号 26(13): 2092-2093, 2008
  41. 神崎 展 細胞遊走進路のガイダンスとサイレント受容体 CXCR7 の役割 実験医学 4月号 26(6): 901-902,2008
  42. 神崎 展 mTOR によるミトコンドリア機能の制御機構 実験医学 2月号 26(3): 402-403,2008
  43. 神崎 展 脂質膜の構造変形に関わる Mechano-enzyme EHDs 実験医学 12月号 25(19): 3005-3005,2007
  44. 神崎 展 SUMO 化修飾によるカイニン酸受容体チャネルのエンドサイトーシス 実験医学 8月号 25(12):1834-1835,2007
  45. 神崎 展 TRPA1 チャネルは痛み物質の共有結合によって活性化される 実験医学 25(6):838-839,2007
  46. 神崎 展・片桐秀樹 "電気刺激による骨格筋収縮運動とその 2 型糖尿病治療への応用" Medical Rehabilitation (2007)86:79-85
  47. 神崎 展 肝再生時におけるカベオリンの新たな役割 実験医学 24(19):2982-2983,2006
  48. 神崎 展 脂肪細胞の肥大とマトリックスメタロプロテアーゼ 実験医学 24(12):1768-1769,2006
  49. 神崎 展 pH センサーとしての V-ATPase の役割と細胞内小胞輸送制御 実験医学 24(6):827-828,2006
  50. 神崎 展 カルシウム透過性チャネル Polycystin-2 による転写と細胞増殖の制御 実験医学 24(3):381-382,2006.
  51. 神崎 展. 低分子量 G 蛋白質によるインスリン依存性糖輸送の制御 先端医療シリーズ 3 2 「糖尿病の最新医療」(2005) 100-107 先端医療技術研究所
  52. 神崎 展・片桐秀樹, 脂肪細胞におけるインスリン作用 内分泌・糖尿病科 (2005) 20(2): 117-124
  53. 神崎 展 カルシウム流入の新たな制御機構 実験医学 23(19):2927-2928, 2005.
  54. 神崎 展 成体でも骨髄細胞から卵母細胞が形成される 実験医学 23(16):2465-2466, 2005.
  55. 神崎 展 コネクチンが筋活動を感知する新機構の発見 実験医学 23(13):2028, 2005.
  56. 神崎 展 SUMO 化によるリーク K<sup>+</sup>チャネル K2P1 の新規活性制御機構 実験医学 23(10): 1547-1548, 2005.
  57. 神崎 展 興奮毒性時における Na<sup>+</sup>/Ca<sup>2+</sup> exchanger のカルパイン依存性分解 実験医学 23(7): 1094-1095, 2005.

58. 神崎 展 ポリ ADP リボシル化酵素 PPRP によるクロマチン構造と転写活性の新規制御機構 実験医学 23(3): 392-393, 2005.
59. 神崎 展 ユビキチン-プロテアソーム系による筋組織の衰弱と IKKb/NFkB 経路を介したその新規制御機構 実験医学 22(18): 2639, 2004.
60. 神崎 展 TRP チャンネルのトランスロケーションと限局した Ca<sup>2+</sup>流入の生理的重要性 実験医学 22(15): 2160, 2004.
61. 神崎 展 リンカーヒストン H1b による MyoD 遺伝子の発現調節と筋分化の制御 実験医学 22(12): 1720, 2004.
62. 神崎 展 1,4 ベンゾジアゼピン誘導体(JTV519)による心突然死の予防効果 実験医学 22(9): 1277, 2004.
63. 神崎 展 小胞輸送システムを介した増殖因子受容体の新しいシグナル伝達機構 実験医学 22(6): 852, 2004.
64. 神崎 展・Pessin JE. 細胞骨格とインスリン依存性糖輸送. 分子糖尿病学の進歩 2003 (2003) : 51-57 金原出版
65. 神崎 展・Pessin JE. G 蛋白を介するインスリン依存性糖輸送. 分子糖尿病学の進歩 2001 (2001) : 30-36 金原出版
66. 神崎 展. カルシウムによる細胞増殖の調節. カルシウムと骨 (2001) 編集者: 西井易穂ら、朝倉出版
67. 神崎 展 糖尿病を治す遺伝子治療の新戦略 実験医学 18(6): 778-779, 2000.
68. 神崎 展・小島 至. 増殖因子受容体研究の進歩. 日本臨床 (1998) 56 : 1791-1797
69. 神崎 展・小島 至. 成長因子受容体. 生体の科学 (1997) 48 (5) : 489-494
70. 神崎 展・小島 至. インスリン様成長因子のシグナル伝達機構. 内分泌糖尿病科 (1995) 1 (5) : 516-522
71. 神崎 展・小島 至. ホルモンと神経伝達物質のシグナル伝達機構. 臨床検査 (1994) 38 (11) : 25-30
72. 神崎 展・小島 至. 下垂体関連成長因子. 日本臨床 (1993) 51 : 2555-2560